

防草シート耐候性試験結果 (カーボンマーク灯による300hで1年の経年劣化に相当)

	項目	結果	単位	対初期値
初期	縦	643	N/5cm	-
	横	564	N/5cm	-
	伸び縦	69	%	-
	伸び横	84.2	%	-
	透水係数	9.97×10^2	cm/s	-
	遮光率	100	%	-
4年 (1200時間)	縦	495	N/5cm	77%
	横	389	N/5cm	69%
	伸び縦	48.5	%	70%
	伸び横	57.2	%	68%
	透水係数	-	-	-
	遮光率	100	%	100%
7年 (2100時間)	縦	483	N/5cm	75%
	横	380	N/5cm	67%
	伸び縦	50.6	%	73%
	伸び横	54.3	%	64%
	透水係数	9.48×10^2	cm/s	95%
	遮光率	100	%	100%

2016年11月～2017年5月 QTEC(一般財団法人 日本繊維製品品質技術センター)にて実施

注意事項

飛来種の防草性:

標準シート:表面熱処理加工を施しているもの、防根効果は低めで、雑草がシガミ付く場合もある。(普通)

裏張り付シート:発芽しても、防根効果により、雑草根のシガミ付が殆ど無い(非常に優れている)草の根や切りカブは取り除いてから施工して下さい。

押さえピンの上はテープを張るなどして保護してください。

不陸整正せずにシートを張ると土や水が溜まり草が生えます。

土がたまったり、固定が悪いとめくれたりし、右の写真のような状況になる可能性があります。



他社の防草シート